

研修内容確認書（登録飼養衛生管理者フォローアップ研修）

受講日 ____月____日 登録飼養衛生管理者氏名 _____

次の文章が正しけば○、誤っていれば×を解答欄に記入してください。

1. ワクチン溶解溶液は使用前によく温めて使用する。
2. 農場認定の要件は、飼養衛生管理基準の遵守のみである。
3. 登録飼養衛生管理者の要件はワクチン接種の適時性と適切性である。
4. 豚熱ワクチンは免疫付与状況に応じて容量・用法を変えて使用してよい。
5. 群馬県内では養豚農場周辺でも豚熱に感染した野生イノシシが確認されている。
6. 豚熱の発生を防ぐには、ワクチン接種に加えて、人・物・車両によるウイルスの持ち込み防止や野生動物対策が重要である。

【解答欄】

1	2	3
4	5	6

※研修内容確認書と動物用生物学的製剤（豚熱ワクチン）使用許可申請書を家畜防疫対策室あて郵送またはメールで提出してください。

提出期限：令和8年2月20日（金）

提出先：〒371-8570 前橋市大手町1-1-1

群馬県農政部農政課家畜防疫対策室 防疫第一係

Mail：g-katikueisei@pref.gunma.lg.jp